

団体・準会場お申し込み時の 願書記入の注意点



仮検

2022年度秋季 実用フランス語技能検定試験 願書

フリ ガナ	漢字 武名							
ローマ 表記名	姓 名 性別 生年 月 日 才							
〒□□□□-□□□□ 郵便番号								
業 社 所	TEL							
日本語学習目的 日本語学習年数								
□ご自身は日本語を教える方のみの学校コード・学校名を記入 ■准1級受験地を選んだ方のみの学校コード・学校名を記入								
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	
学年	教職員	公務員	会社員	自営業	自由業	主婦	無職	
P14~17番組	学校名、 勤務先		学年					
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	
大学院	大学	短大	高校	中學	小學	高等専修校	年	
団体受験の場合は、とりまとめ責任者にご連絡の上、コードをご記入ください。								
フラン西語履歴		フラン西語履歴在籍期間						
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	
1年未満	2年未満	3年未満	4年未満	4年以上	無	1年未満	1年以上	
フラン西語研究機関・学習期間(複数回答可)								
①大学の専門	②大学の教外国語	③高校	④小・中学校	⑤国際学校	⑥個人レッスン	⑦独学	⑧海外(仏語圏)	
通信欄 お住所変更、お身体が不自由で記述を要する場合は記入してください。								
來季受験要項・願書およびAPEFからのお知らせの送付を希望しない。								

【団体コードについて】

団体責任者・担当者から伝えられた5桁の団体コードを記入してください。**団体コードの記入がない場合、団体別点数結果表に反映されません。**

該当する項目を○でかこんでください
※受験要項P4~12に記載されている「出願手続き」を必ずご確認いただき、P12「出願・受験に関する規約」に同意の上、ご出願ください。

受験級

準1級のみ 準2級のみ 準2・3級のび 準3級のみ 準4級のみ 準5級のみ
 準1・2級併願 準2・2級併願 準2・3級併願 準3・4級併願 準4・5級併願

1次試験受験地

※1級実施なし
011 札幌 021 弘前 031 盛岡 041 仙台
051 大阪 061 神戸 071 沖縄 081 京都 091 仙台 101 熊本
111 東京 151 新潟 171 長野 181 鹿児島
211 名古屋 261 京都 271 大阪 321 沖縄
341 広島 371 高松 401 熊本 * (471) 沖縄

団体受験で準会場での受験を希望される方のみ記入 ●準会場は1次試験のみ実施です。

コード、地名は会場とまとめ責任者にご確認の上、ご記入ください。

2次試験受験地 ■準1級・2級 ■準2級の受験者は必ず記入 ■準2級のみ実施

011 札幌 031 盛岡 041 仙台 101 熊本
131 東京 151 新潟 (準会場なし) 171 長野
231 名古屋 261 京都 271 大阪 321 沖縄
341 広島 371 高松 (準会場なし) 401 熊本 * (471) 沖縄

1次試験免除 ■受験要項P6に記載のとおりに必要事項を記入して下さい。

受験年度 年 級 会場コード

申請 1

申請 2

1次試験免除を希望しない方は右記に○をつけて下さい。

検定料納入場所 (○でかこむ)	支 払 日
1.郵便局 3.書店・生協	月 日 納入
2.銀行 4.団体	

検定料納入後、必ず願書を郵送してください
申込締切：10月19日（水）消印有効

領 収 書 貼 付 欄

領 収 書 ま た は
そ の コ ピ ー を
必 ず 貼 付 し て く だ さ い

a. 振替払込請求書兼受領証のコピー

【検定料納入方法について】

個別出願の場合は

各自で1~3のいずれかを○で囲み、実際に検定料を納めた日付(貼付する領収書に記載された日付)を記入してください。

とりまとめ出願の場合は

「4.団体」を○で囲んでください(責任者の最終的なお支払い方法は問いません)。検定料納入日の記入も、願書への領収書コピーの添付も、必要ありません。

【受験地の選択について】

準会場を実施しない団体受験の場合、受験者が個々に希望する受験地(準1~準2級は1次・2次試験受験地、3~5級は1次試験受験地のみ)を○で囲んでください。

準会場受験の場合、団体責任者・担当者から伝えられた受験地コード・受験地名を記入してください。1次試験受験地を○で囲む必要はありません。2次試験は準会場では実施されませんので、準1~準2級の受験者は、必ず希望の2次試験受験地を○で囲んでください。